

平成 29 年 12 月 22 日

カンピロバクターのリスクプロファイルについて（案）

1 これまでの経緯

カンピロバクターについては、平成 18 年にリスクプロファイルの作成、平成 21 年に自ら評価を実施している。

しかしながら、食中毒件数が減らず、依然として多いことから、再評価を進めるため、平成 28 年度に食品安全確保総合調査「カンピロバクター属菌及びノロウイルスのリスク評価の検討に関する調査」を実施し、知見の収集及び有識者のヒアリング等を行った。

本調査については、平成 29 年 3 月に開催した、微生物・ウイルス専門調査会において結果を報告し、その活用方法として、リスクプロファイルを改訂することとした。

2 リスクプロファイルの改訂のポイントについて

- (1) 平成 28 年度調査事業の成果を盛り込む。
- (2) 記載内容をアップデート（データ更新等）する。
- (3) 求められるリスク評価（定量的な評価）と今後の課題を記述する。
- (4) 比較的新しいリスクプロファイル（2012 年 1 月改訂）との整合に留意する。

3 スケジュール

- ・ 本日の専門調査会で改訂のポイントの（1）及び（2）について議論
- ・ （3）は、本日の議論を踏まえ、打ち合わせ委員で検討し、草案作成。
- ・ 次回以降の専門調査会で草案について議論し、年度内にリスクプロファイルを取りまとめる。